

上賀茂神社 奉納演奏

演奏 新宮順子
他

令和四年十月二十八日(金)

二時より 庁屋(ちやうのや)にて

京都市北区上賀茂本山三三九電話〇七五(七八二)〇〇二一
バス上賀茂神社前(御園口町)下車三分

箏の音に夢のせて

— 和楽器の共鳴 — その五

越天楽変奏曲 菊の露
高麗の春 水の変態
瀬音 大和の春

令和四年十月二十九日(土)

二時開演(一時半開場)

京都府立文化芸術会館

京都市上京区東桜町一 電話〇七五(二二二)一〇四六
バス府立医大病院前下車スグ前

ゲスト 望月太左衛

重要無形文化財・長唄(総合認定)保持者

◆主催 いちやうの会

◆企画・構成 新宮順子

◆チケット 三〇〇〇円

(全席自由)

◆お問い合わせ アサノ楽器〇七五(四四一)六〇五三 新宮〇四二二(五一)四八八七 永池 koto.nagaika@gmail.com

主な出演者

■新宮 順子（しんぐう じゅんこ）

箏曲宮城社大師範。幼少より人間国宝の宮城喜代子師と宮城宗家の宮城数江師の許で箏・三絃を習得。東京新聞主催邦楽コンクール児童部第二位入選。宮城会コンクール第一位入賞。東京藝術大学音楽学部邦楽科卒業及び大学院修士課程修了。在学中、宮城賞連続受賞。1975年度芸術祭優秀賞を宮城合奏団として受賞。1978年リサイタル開催。東京藝術大学講師に任命される（1978年（2010年）。宮城道雄記念館講師も並行して勤め後進の指導をし、今日に至る。1985年以降、邦楽を広める為、門人幹部による「箏の音にのせて」を三回主催公演。2000年以降は幅を広げ地方にて「箏の音に夢のせて」と和楽器の共鳴」と題し企画・構成する。また2005年以降、旅シリーズの「花びらにのせて」今宵月あかりーをはじめ毎年リサイタルを開催。2015年いちよの会活動開始。2016年開軒五十周年演奏会を主催。2017年檀原神宮にて奉納演奏。現在、宮城道雄記念館講師、箏曲宮城会常務理事。

■梅辻 理恵（うめつじ りえ）

京都府出身。東京藝術大学音楽学部卒業及び大学院修士課程修了。NHK邦楽技能者育成会37期修了。生田流箏曲・三絃を菅垣美穂師に師事。また、大学院での研究テーマでもある柳川三味線（京三味線）と胡弓を中澤眞佐師に師事。引き続き胡弓を山川芳子師に師事。現在、京都八坂女紅場学園地唄科講師。箏曲宮城社大師範として京都・つくば（茨城）にて後進を育成。紅梅会主宰。つくば市在住。

■小池 典子（こいけ のりこ）

手解きを母、服部かすみに受け、幼少より宮城喜代子（人間国宝、日本芸術院会員）、宮城数江に師事。宮城道雄記念コンクール児童部、箏・三絃、共に1位入賞。一般部2位入賞。東京藝術大学卒業。皇居内、桃華楽堂にて御前演奏。長年、宮城合奏団に所属。幅広く地歌・三絃を探究。大胡弓、小胡弓を手掛け柳川三味線、胡弓の研究者でもある。宮城宗家直門大師範。京都在住。東京にてKOTOかすみ会主宰。箏曲宮城会全国評議員。

■山本 修也「山本雅楽邦」（やまもと しゅうや）

東京藝術大学卒業。正派邦楽会大師範。NHK邦楽技能者育成会四十一期修了。幼少より啓代（妹）と共に二代雅楽邦（母）に師事。大津在住。滋賀県内、東京にて後進を指導。歌舞伎の国内外公演に数多く出演。また父の山本邦山（人間国宝）と共にカーネギーホール始め、日本各地のファミリーコンサートで活躍。平和堂財団芸術奨励賞受賞。正派邦楽会評議員 滋賀県三曲協会会長及び大津市三曲協会副会長。正派白菊会会長。白菊会合奏団主宰。

■安島 瑤山（あじま ようざん）

長年、山本邦山師（人間国宝）の許で研鑽。東京藝術大学卒業及び大学院修士課程修了。在学中、海外公演をはじめとしサントリーホールにてデビューコンサート・ジョイントリサイタル開催。東京メトロ主催のリサイタル・JR東海CM等幅広く活動。都山流尺八楽会関東支部常任幹事、さいたま市文化芸術都市創造審議会審議委員等を歴任。都山流尺八楽会都山流大師範。邦山会会員。瑤山会主宰。

■須藤 幸子（すとう さちこ）

高崎芸術短期大学音楽科邦楽専攻卒業（1期生）。及び専攻科・研究科修了。引き続き母校にて音楽科非常勤講師を務める。NHK邦楽技能者育成会32期修了。箏曲宮城社大師範として群馬・埼玉にて後進を指導。箏曲こぎよく会主宰。平成19年度群馬メセナ芸術文化奨励賞。令和4年前橋市社会教育功労者。前橋市（群馬）在住。箏曲宮城会全国評議員。

■松下 陽子（まつした ようこ）

東京藝術大学音楽学部邦楽科箏曲生田流専攻卒業。箏曲宮城社大師範。NHK邦楽技能者育成会四十一期修了。宮城会コンクール第三位入賞。父・菊池吟正（日本吟正流宗家）の許、詩吟の専属箏曲演奏家としても活躍。在米中コーネル大学主催のリサイタル他、数多く演奏活動も行う。現在、北区教育委員会生涯学習推進課北区文化センター箏曲講師。陽だまりの会主宰。

■永池 あかり（ながいけ あかり）

佐賀県出身。箏曲宮城社大師範。東京藝術大学卒業、同大学院修士課程修了。在学中に多くの音楽賞を受賞。2013年佐賀県立美術館ホールにて永池あかりリサイタルを開催。2014年鹿島エイブルホールにてリサイタルを開催。これまで多くのコンクールに入賞。東京を中心に演奏活動を行っている。第二十四回佐賀銀行文化財団新人賞受賞。現在、慶応義塾大学非常勤講師。

いちよの会

代表 新宮 順子

東京近郊在住の邦楽演奏家を中心に活動。

二〇一五年より「箏の音に夢のせて」と題し宮崎市にて主催公演。

二〇一七年 檀原神宮（内拝殿）にて奉納演奏。

二〇一九年 箏の音に夢のせてシリーズを前橋市（群馬）にて公演。

二〇二一年「春の宴」を武蔵野スینگホールにて公演。

結成以来、武蔵野市内の式典での演奏ほか、東大寺金鐘ホール等、各地で演奏活動をする。